

## ターン開始

手札が5枚に満たない全てのプレイヤーは、5枚になるように山札からカードを引く。

## メインフェイズ

手番プレイヤーは、捜査デッキから1枚引いてプレイして、その人物カードに記された「行動」が発動する。引いたカードが「惨劇の夜」ならば、即座に「惨劇の夜」の処理を行う。それが1枚目なら底に入れて引きなおす。

山札から1枚引いて手札に加える。

## 捜査

◆ 推理  
手札から任意の枚数の「推理」カードを捨て札にし、以下からいずれか1つを行えます。

・ プレイされている人物カード1枚を調査済みにする。

・ 任意の人物カード1枚を人物山からプレイする。(その人物カードの「行動」が発動する。)

・ 調査済みになっている人物カード1枚を捜査デッキに戻してシャッフルする。

他のプレイヤーは、プレイされた枚数と同じ枚数の「推理」カードを捨て札にすることで、異議を唱え、その推理を無効化できる。

◆ 「情報」・「イベント」のセット  
手札から「情報」か「イベント」か、どちらか片方を、任意の枚数セットできる。

◆ 特殊イベントの使用  
「今日は雨、か。嫌な予感がする」、「今、ちよっと引かかったぞ…」が使用できる。

次の順番のプレイヤー(左隣)に手番を渡す。

## 惨劇の夜

1. プレイされている人物カードの中で、最も数の多い人物が死亡する。対象が複数いる場合、誰も死亡しない。

2. 「惨劇の夜」発生時と書かれている、捜査ポイント達成条件のない特殊イベントは、この時点で強制的に効果が適用されて捨て札になる。  
特定人物の生存/死亡に関する変更は、手番プレイヤーから時計回りで効果を適用&イベント処理する。

3. 達成条件を満たしている「イベント」を捜査ポイントとして獲得し、残りの達成されなかった「イベント」を捨て札にする。  
ただし、「イベント」が1つも達成されなかった場合、捨て札にならず場に残る。

4. 死亡者が出たら、該当する人物カードを全て抜き、プレイされたカードと調査済みを捜査デッキに戻しシャッフルする。死亡者が出なかった場合は、プレイされたカードを捜査済みにして、「惨劇の夜」のみ、捜査デッキに戻しシャッフルする。この時、捜査デッキの枚数がプレイヤー人数以下になったら、捜査済み置き場になっているカードも捜査デッキに戻してシャッフルする。

5. セットされている「情報」を全て捨て札にする。

## ◆ 終了条件

いずれかのプレイヤーが捜査ポイントを10ポイント以上得るか、捜査デッキの人物カードが残り1種類になる。

# 捜査ポイント